



大地申第6号「東浦和駅業務委託について」に関する申し入れ団体交渉開催！その1

10月19日、地本一支社で大地申6号「東浦和駅業務委託について」として、以下の6項目を申し入れ団体交渉を行いました。

1. 東浦和駅の業務委託において、管理駅となる南浦和駅の業務量の変更と管理業務の内容を具体的に明らかにすること

回答：南浦和駅の役割は、東浦和駅の設備管理や異常時の応援などである。

《交渉議事抜粋》

組：設備管理や異常時の応援とは、具体的にどのような内容か？

会：設備管理は故障等の対応。異常時の応援は人身事故の現責やポイント故障等の対応である。

組：管理駅の巡回の頻度など、具体的にどのように決めていくのか？

会：一概には決められない。重要なのは意思疎通が図られていること。

連携が図られるように見極めていく。

組：安全確保の観点から、東浦和の通対の体制が重要だが、どのように考えているのか？

会：通対は委託会社で体制を決めてもらう。

組：安全を確保していく事は確認できるか？

会：安全は最重要課題である。

※管理業務の具体的内容や、委託駅の通対の体制等について議論し、安全確保の重要性和 JESS との連携強化を確認しました！

2. 異常時対応において、現段階で想定される課題を明らかにすること。

回答：異常時対応については関係社員に周知し、必要な教育・訓練は実施したところである。

4. 東浦和駅での運転取扱などの異常時対応業務について、現場の設備・体制に即した教育・訓練を対象者全員に実施すること。また、発生する事象を想定した対応フローを実務者の意見を基に作成し周知すること

回答：異常時対応については関係社員に周知を図っており、必要な教育・訓練は実施しているところである。

《交渉議事抜粋》

※第2項・4項については、合わせて議論を行いました

組：現地で行われた教育の中で、現場の声として出されたものはあるか？

会：状況が全く分からない中でのスタートであったため、これで終わりにはしない。

組：不安の声が出されているのでしっかり対応して頂きたい。

会：意見があれば管理者を通じて反映させていくべきと考える。

組：具体的にフロー作成などを行うべき。

会：会社の考えは伝えている。駅で準備できていると聞いている。

組：資格がないのに運転業務を行ってしまうようなケースを恐れている。棲み分けを徹底してほしい

会：今回、具体的にマニュアルなどを作成しているのので、その中で整理・周知されているはず。

組：指示命令系統をはっきりさせて進めていく、「委託して終わり」ではなく、現場の声を受けていくということが良いか？

会：その通り。

※業務の棲み分けを徹底し、整理・周知することを確認！また、指示命令系統をはっきりさせ、「委託して終わり」ではなく、現場の声を受けて進める事を確認！

~その2へ続く~